

京都市上下水道施設への電力供給およびオンサイトPPAによる 再生可能エネルギー電力供給の実施

2026年7月15日

関西電力株式会社

当社は、京都市上下水道局が実施した「京都市上下水道施設の電力調達及び太陽光発電設備導入事業（PPA）」に係る一般競争入札において、事業者として選定されました。

京都市は、2030年度において温室効果ガス排出量を2013年度と比較して46%以上削減するという目標を掲げており、本入札は脱炭素化とエネルギーコスト効率化の両立を目的に実施されたものです。

当社は本事業の一環として、2026年4月から、京都市上下水道局が管理する複数の施設へ電力を供給しています。さらに、伏見水環境保全センターおよび新山科浄水場に合計550kW^{※1}の太陽光発電設備を設置し、2027年以降順次、オンサイトPPA^{※2}により再生可能エネルギー電力を供給する予定です。これにより、年間約381t^{※3}に相当するCO₂排出量の削減効果が見込まれます。

なお、伏見水環境保全センターへの太陽光発電設備の設置には、環境省による令和7年度予算「水インフラにおける脱炭素化推進事業」^{※4}の支援を活用します。

当社は、京都市上下水道局における脱炭素化の取組みに貢献するとともに、京都市をはじめとした様々な自治体の脱炭素取組みに協力することで、2050年のゼロカーボン社会の実現に貢献してまいります。

※1：太陽光パネルで発電した直流電力を交流電力に変換するパワーコンディショナの最大出力。

※2：当社が、お客さまの建物の屋根等に、太陽光発電設備を設置し所有したうえで、設置後の運用・メンテナンスまでをワンストップで行うもので、お客さまは初期投資ゼロで太陽光発電による電気をご使用いただけるサービス。PPAは「Power Purchase Agreement」（電力購入契約）の略。

※3：環境省「温室効果ガス排出量 算定・報告・公表制度」にて示されている「電気事業者別排出係数一覧（令和7年提出用）」の代替値（0.422kg-CO₂/kWh）から算出。

※4：本事業の詳細は[環境省ホームページ](#)をご覧ください。

以 上

別紙：「京都市上下水道施設の電力調達及び太陽光発電設備導入事業（PPA）」
の概要

1. <電力調達事業概要>

- 対象施設：浄水場、ポンプ場、水環境保全センター、浄化センター関連施設等、計13施設
- 事業期間：令和8年4月1日～令和11年3月31日（3年間）
- 年間予定使用電力量：113,028,447kWh

2. <太陽光発電設備導入事業（P P A）概要>

対象施設名	伏見水環境保全センター	新山科浄水場
	 (京都市上下水道局提供)	 (京都市上下水道局提供)
事業期間（予定）	令和9年から20年間	令和10年から20年間
発電出力	300kW	250kW
年間想定 CO ₂ 排出削減量	200t-CO ₂	181t-CO ₂